

2017年11月30日

鹿屋医療センター産婦人科で
卵管妊娠の治療を受けた患者さんへ

(医学系研究に関する情報)

県民健康プラザ鹿屋医療センターでは、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】 卵管妊娠のリスク因子と治療方針決定に影響を与える因子、
待機療法の予後に関する検討

【研究機関】 県民健康プラザ鹿屋医療センター 産婦人科

【研究責任者】 県民健康プラザ鹿屋医療センター 産婦人科
部長 折田 有史（おりた ゆうじ）

【研究の目的】

卵管妊娠のリスク因子や治療法、治療効果について後方視的に検討し、治療の妥当性について検討し、今後の診療の質の向上につなげること

【研究の方法】

年齢、診断、症状、既往歴、喫煙歴、治療のために行った血液検査結果、治療法、転機について診療録から情報を収集し、統計学的に解析を行う

【対象となる患者さん】

2015年5月1日から2017年5月31日までに、鹿屋医療センターで卵管妊娠と診断され、治療を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

年齢、診断、症状（痛み・出血）、既往歴（クラミジア感染既往や喘息歴など）、喫煙歴、治療のために行った血液検査結果（Hb 値など）、治療法（手術療法か待機療法か）、転機などの情報を診療録から収集します。

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、当院が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒893-0013

鹿児島県鹿屋市札元 1 丁目 8-8

県民健康プラザ鹿屋医療センター 産婦人科

部長 折田 有史

電話 0994-42-5101